

令和2年11月17日

芦屋市企画部市民参画課
課長 川口 弥良 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしや NPO センター
事務局長 橋野 浩美

Just Do It! 「SDG s 芦屋市人事課研修」 報告書

- 1 日 時：令和2年11月16日（月） 13：30～16：30
- 2 会 場：芦屋市役所東館大会議室
- 3 担 当：橋野
- 4 参加者：32人（内、講師1人 サブファシリテーター2人 人事課職員1人）
- 5 講 師：中嶋雅美さん
- 6 事業詳細

- (1) 目 的：芦屋市職員の SDG s に対する認識を高め、各事業に活かす。
- (2) 内 容：事例とカードゲームで SDG s を体験する。

7 アンケート結果：21人回答

受講動機：取り組みを知りたかった19人 なんとなく1人

その他1人（SDG s についてもっと知りたかった。）

満足度：満足12人 やや満足6人 普通1人 やや不満1人 不満1人

【満足の理由】

- ・体験型の研修により楽しく学ぶことができました。SDG s について理解を深めることができました。
- ・カードゲームがなかなか奥深かった。
- ・すごく学びました。
- ・楽しかったです。
- ・ワーク中心で楽しく受講できた。
- ・カードゲームをしながら学べたのは楽しくて良かった。
- ・カードゲームという手法がよかったです。
- ・カードゲームで楽しく理解できた。
- ・とても楽しく、でもしっかり学べたように思います。
- ・日頃考えないことを改めて考え行動した。
- ・カードゲームを通じて SDG s の理解を深めることができました。

【やや満足の理由】

- ・ゲームがよくできていた。
- ・時間にもう少し余裕があれば良かった。
- ・ゲームがとてもおもしろかった。たくさんの事業を知ることができ、そのために必要なお金・資源もよくわかったから。

- ・時間がとても短く感じた。当然はじめての体験なので考える中で気づくことがある。そういったことを自分で得られるいい経験でした。

【不満の理由】

- ・今日したゲームが芦屋市の行政のSDGsとどうつながるのかわからない。
- ・他市ではSDGsの取り組みを進めています。芦屋市はどう取り組んでいくのか私はどうしていけばいいのかわかりたかった。

【今後、活かせる・活かしたいと思える活動】

- ・このゲーム、もっといろんな職員がやってみるべきだと思います。
- ・自分の中で連鎖を意識し第一歩を踏み出します。
- ・SDGsの考え方、視点をもって普段の業務に活かしたい。
- ・担当業務をイシューマップにあてはめて方向性を見極める。
- ・対話
- ・毎日の生活・活動にSDGsマインドを入れてみようと思います。
- ・「誰一人取り残さない」を意識して行動することが大切だと思いました。
- ・カードゲームはいろいろな研修等で活かしていけたらいいと思いました。
- ・プロジェクトを起こすときに、どのような資源が必要でどのような効果をまねにもたらすかを考えて取り組みたい。
- ・全体像を把握する。
- ・カードをみることでどのような目標、課題を知ることができたので今後も意識して行動したい。
- ・全体をみて施策を考える。

【その他、感想】

- ・はじめ3時間は長いと思ったが、アツと言う間でした。
- ・頑張ります。ありがとうございました。
- ・ゲームは面白かったので、たくさんの職員が受講できるようにした方がいいと思います。
- ・勉強になりました。ありがとうございました。
- ・今日のスライドを資料としていただきたいです。課内で共有したいです。
- ・SDGsとは何か？に対する説明がもう少し欲しいです。
- ・本日の目的が2点あげてあるが全く達成できてない状態で、「本日のアウトプット」を2点書かれているがその状態からはほど遠く、せっかくの研修を受けたのにとっても残念です。
- ・面白かったです。

8 振り返り

- ・自身に与えられたミッションを達成するためには、どんなプロジェクトをしなければならぬか、そのプロジェクトをすることで状況メーターはどう変わるのか誰を巻き込めばいいのかなど、チーム（二人1組）で考えて行動している姿は意識の高さが感じられた。
- ・個々の達成に注視するあまり「誰一人取り残さない」というミッションを忘れが

ちだが、ここでも同様であった。チーム内だけに留まらず、「ASHIYA Smile Base (今回の地域名)」全域で「対話」が出来れば、更に満足度が高まったことだろう。

以上

